

令和7年度 清瀬市立小中学校長会

I 活動方針・重点事項等

「子供が育つ 市民が育つ まちも育つ 清瀬の教育」という基本理念のもと、「第2次清瀬市教育総合計画マスタープラン」に基づき、「生きて働く知識・技能」「未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力」「学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性の涵養」「故郷清瀬を誇りとし、持続可能な社会の主体者となる力」「生命尊重」の五つの資質や能力の育成を目指した、各学校の教育活動の一層の充実を図ることを目的に各種活動を行っている。

II 活動・取組

全校コミュニティ・スクール導入 ～地域総がかりで子供たちを育てる～

清瀬市は小学校9校、中学校5校の14校で構成され、小学校長会、中学校長会を一体化した組織として「小中学校長会」として活動している。

1 特色ある活動

(1) 「命の教育」の推進

「赤ちゃんのチカラプロジェクト」「認知症サポーター養成講座」「命の教育フォーラム」「ハンセン病資料館体験学習」等、互いに認め合い共に学び合う学校づくりの推進

(2) 「清瀬教育の日」(3日間、市内一斉授業公開)の実施

(3) 市教育委員会より学校図書館長を委嘱、「清瀬の100冊」の活用、「おうち図書館」の活用など読書活動の推進

(4) 図書館を活用した「調べる学習コンクール」全小学校での実施

(5) 「スポーツの清瀬」を掲げ、体育・健康に関する指導・取組の充実

2 小中連携教育

中学校区を単位としたグループで年間2回以上合同研修を開催し、9年間を見据えた系統的教育活動や地域の活性化、地域の教育力の強化を視点に研修や情報交換を行っている。

3 経営研修

(1) 開講式 令和7年5月28日(水) 講話 清瀬市教育委員会 教育部参事

対象: 副校長、教育管理職選考受験者、4級職選考受験者、任用審査対象者

(2) 論文指導 市内の校長が担当して実施(学校経営研修担当が担当割り当てを計画)

(3) 面接指導 受験者につき1～2回実施

III 地区の特色

「きよせの環境・川まつり」

令和7年7月26日(土)柳瀬川流域において、川での体験活動や環境学習のスタンプラリーがあり、環境保全について楽しみながら学ぶことができる。

「清瀬ひまわりフェスティバル」

令和7年7月26日(土)～8月3日(日)都内最大級のひまわり畑(2万4千㎡)に10万本のひまわりが咲き、楽しめる。

